

図書館まつり等の取り組み

岸和田市立図書館 木村元廣

1、二宮^{あかり}星ちゃんが「一日図書館長」に～図書館まつり

図書館関係の市民団体等と共同で実行委員会をつくり、毎年10月末に開催している。

(1)「大正・昭和時代」を基本テーマに企画

昨年は、「カーネーション」にちなんで、「大正・昭和時代の岸和田～小篠綾子さんが生き抜いた時代」をテーマにそれぞれの企画内容を検討してはどうかと提案。その結果、以下の企画案を作成し、NHKにも協力を依頼。承諾いただいた。(別紙「図書館祭り」チラシ参照)

- ①「昭和の子どもの遊び」(おじゃみ等)のコーナーを設ける。
- ②「絵本の読み聞かせコーナー」でも「昭和」の絵本等も揃える。
- ③「岸和田再発見コーナー」のテーマを「大正・昭和時代の岸和田」とし、関係図書を展示・貸し出しする。
- ④大正・昭和時代の岸和田の写真コーナーを設ける。
- ⑤小原糸子の子ども時代を演ずる二宮星さんを「一日図書館長」に依頼する。
- ⑥城谷チーフプロデューサーに「カーネーション」の裏話など話してもらう。

(2) 図書館まつり当日の状況

テレビ放映開始以降、問合せが増え、当日の「混雑」への対応が課題になった。→PR活動は控え、他の職場への協力要請やガードマンの配置など急遽行った。

当日(10月23日)の入場者は約1,800人。二宮あかりちゃんには、オープニングのクス玉割り、本の貸出・返却業務、絵本の読み聞かせ等をしてもらった。

城谷プロデューサーには「もっと見たくなる『カーネーション』」と題した講演をしていただき、いずれも大変好評だった。

市民や市の行政関係者にも図書館の活動をアピールできたこと、また、今まで図書館には「ほとんど来たことがない」という人など、新たな利用者も広げるなどの成果があった。

2、「岸和田再発見コーナー」を開設

(1) 図書館らしい「観光コーナー」として検討

図書館でも「観光コーナー」の設置を検討。各種パンフレットを並べることも考えたが、「図書館らしく、郷土関係の図書や資料を市民に活用してもらえるコーナーに」という意見もあり、『だんじりだけやない、岸和田再発見コーナー』を昨年4月から設置することになった。

2011年	4月～5月	岸和田城
	6月～7月	岸和田の農業と漁業
	8月～9月	久米田池・久米田寺
	10月～12月	大正・昭和時代の岸和田(その1 大正・昭和初期)
2012年	1月～3月	大正・昭和時代の岸和田(その2 戦時下の岸和田)
(予定)	4月～6月	大正・昭和時代の岸和田(その3 戦後)

※「大正・昭和時代の岸和田」(その1、その2)は、別紙参照

(2) 講演会等の実施

「再発見コーナー」の設置に合わせた講演会等も実施した。

8月23日 大漁旗づくり（大阪府漁協の協力で、子供向け大漁旗のデザイン画づくり）

11月3日 「大正・昭和時代の岸和田の女たち」（講師 山田裕美氏）

3月10日(予) 「戦時下の市民生活とだんじり祭り」（講師 横山篤夫氏）

(3) 「再発見コーナー」の意義と今後の課題

「郷土図書」のコーナーには興味深い本もかなりあるが、一部の人たちの利用に限られ眠っている場合も多い。「再発見コーナー」として、それらの図書を紹介し並べると、かなり利用されるようになった。郷土資料の利用は、平成22年度と較べると、貸出者数、貸出冊数ともすでに1.5倍を越えている。

今後の図書館の役割として、地域関係の資料の収集・保管・活用等の重要性が増すだろう。それだけに、地域資料の充実、郷土資料コーナーの充実ともっと市民に活用してもらえるような工夫をしていきたい。

「岸和田再発見」コーナー よびかけ文

豊かな歴史と多面的な地形が織りなす多様性豊かな町

岸和田市には海岸部に2つの漁協があり、漁獲高は大阪府で随一。農地には水ナスや季節の野菜が育ち、農産物出荷額は堺市に次いで2位。桃畑やミカン園も広がり、「鳥の国際空港」と評される久米田池には野鳥が次々に訪れます。山間部には蛍が舞い、天然記念物のブナ林も。もみじの紅葉が美しい牛滝には温泉が湧き、多くの人々を癒しています。

そして、岸和田は歴史のある街です。岸和田城や城下町のなごりを残す町並み。中世に栄華を誇った久米田寺や神於寺…。

近代には、江戸時代からの「和泉木綿」の伝統を基盤に紡績や織物業が栄え、現代にも受け継がれています。また、泉州地域の商業や金融の中心地としても発展。それらの足跡を示す近代建築物も数多く残されています。

しっかり張られた歴史のタテ系に、海と平野・丘陵地・山間部という多面的な地形が生み出すヨコ系が織りなされ、さらに、だんじり祭がそれぞれの地域の人々をしっかりと結びつけ、多様性豊かな「独特の紋様」を描き出す街。それが岸和田市ではないでしょうか。

あなたも、歴史と地形が織りなす「紋様」の一つひとつを探る旅に出かけてみませんか。

岸和田市立図書館（本館）では、「岸和田再発見コーナー」を開設し、それらの「紋様」に順次スポットを当て、皆さんの新たな発見のお手伝いをします。

小さなコーナーからスタートしますが、皆さんの意見も聞きながら充実させたいと考えています。ぜひ、手にとって新たな発見に挑戦してみてください。

3、「めざせコシノ3姉妹！あなたもファッションデザイナー」の取組み

(岸和田市立図書館 木下 紀子)

■ドラマの放映と児童サービスと「としょかんまつり」

- ・「何か児童サービスとからめてできないか？」

■「コシノ」と言えば、世界で活躍する3姉妹

- ・ファッションデザイン→デザイン画→子どもは絵を描いたり色をぬったりがすき→イラスト募集

■対象は岸和田市在住・在学・在勤の幼児から18歳まで

■募集した作品をどうするか。

- ・二宮 星さんの選んだ作品を「カーネーション賞」に

■図書館の来館者に投票してもらい図書館賞を設ける

- ・コシノ3姉妹に直々に選んでもらえたらいいなあ（期待・・・）→OKがでる

■投票受付期間終了後、得票数の多い作品を選び、スキャンし、DVDに保存した状態で、コシノ3姉妹に送付し審査してもらう。

■周知に奔走

- ・学校教育に協力を仰ぎ、
小学校・中学校の校長会に出席
保育所の所長会に出席
- ・市内の高校（5校）の校長、美術担当教員を訪ね、協力を依頼
- ・市の広報紙に募集要項の掲載
- ・図書館のHP・ポスター・ちらし児童向けおたより

■周知期間、募集期間ともに、2か月を切る中300を超える応募

■表彰式の開催（別紙参照）

- ・コシノジュンコさんが特別講演
- ・ドラマ「カーネーション」の次女役川崎亜沙美さん来館